

実践事例報告

東京都都市部ブロックに
よるリレー研修の実施

開催の意図と背景

2018年度から、東京都の指導者はブロック制を採用し活動を開始した。

市部ブロックの目的は以下の通りであった。

- ◎認知症介護指導者を知ってもらおう
- ◎多くの方と、交流の機会を持つ

目的にのっとった活動の一つとして、
リレー研修を企画した。

リレー研修の概要

- 日 時：平成31年2月16日（土）
- 時 間：10:00～19:20
- 場 所：八王子市子安市民センター
- 参加費：1,000円
- 1コマ当たりの研修時間：1時間30分
- 研修参加者：252名
- 講師・運営スタッフ（ボランティア）：42名
- プログラム：次スライド参照

リレー研修の成果

- 当初180名の参加者を想定していたが、最終的には252名の方に、参加していただいた
- 参加者のアンケート調査から研修自体に対しての満足度は高かった
- 次回開催への期待の声も多く聞かれた
- 八王子市や高齢者あんしん相談センター子安の協力のもと、「出張ケアラースカフェわたぼうし」や「認知症サポーター養成講座」なども、開催できた
- 東京都内だけでなく、埼玉県、千葉県、神奈川県から参加者される方が多数見られた
- アンケート結果で、回答数422件で、大変良かったが228件(54%)、良かったが152件(36%)、ふつうが42件(10%)と、大変良かったと良かったが90%となった

